

会員の ひろば

北海道医報では、特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容等を除いた幅広い多様性のあるご意見を掲載させていただいております。

Windows11 22H2

網走医師会
つくしヶ丘医院

おおひら けいじ
大平 啓二

Windows11がリリースされて1年が経過した。Windows10からのアップデートの条件は厳しく、わずか3年前の機種でもクリアできないこともあった。しかし、1ヵ月もたつと裏技がYouTubeなどに放映され、小生も中古のPanasonic Let's noteをWindows11 21H2にアップデートして使用していた。

9月22日に大規模アップデート22H2がリリースされたが、またしてもMicrosoftが条件を厳しくしてきた。裏技をつかった21H2を締め出しにかかってきた。アップデートが不可能になったのである。

パソコンに詳しい方は、これ以降は読み飛ばしてください。小生が考えたオリジナルの方法ではなく、検索を繰り返し受け売りの方法だからである。もし、同じような要望があり新品の最新機種購入にためらっている方がいらっしゃれば参考にしてください。

- 1) Microsoftの「Windows11をダウンロードする」ページを開く。
- 2) 「Windows11のインストールメディアを作成する」のところで8GB以上の空のUSBを使って作成する。約30分程度必要とする。
- 3) 作成したUSBの「¥sources」を開き、0バイトの「appraiserres.dll」を上書きする。21H2ではこのファイルを削除するのが裏技だったが、今度は0バイトのファイルを作成することが裏技である。
- 4) USBの「¥setup.exe」を実行する。約1時間で完了する。

ExcelやWordなど通常のアプリは問題なく動作しているが、もちろんMicrosoftの公式なアップデートの方法ではないので自己責任でお試しいただきたい。

以上、9月23日秋分の日1日でした。

海にサクラ咲く

旭川市医師会
市立旭川病院

ちば こうじ
千葉 広司

以前はカレイの投げ釣り一択であったが、数年前からルアー釣りにガッツリはまっている。ターゲットはサクラマス（通称：海サクラ）。釣りをされる方には言うまでもないが、サクラマスはヤマメの降海型で最大で60～70cm、稚魚や小魚を主食とするフィッシュイーターである。それ故ルアーフィッシングの恰好的となっており、その銀白色の美しい姿を一目見ようと毎年4月～6月にかけて多くのアングラーが道内各所のサーフに集い、私もその一人となっている。しかし簡単には釣れない。どちらかというと釣れないことの方が圧倒的に多い。朝3時から約4時間キャストし続け、ホッケのリリースを繰り返すだけで終わってしまう時は本当に心が折れそうになる（ホッケくんには申し訳ないが）。成績は5回の釣行で1匹釣れるかどうか。

釣れない時の対策はまず釣具屋に足を運び、じっくりルアーを見定め、次はこれで挑戦しようとして二つ購入してしまう。しかしこれが悪魔の誘いなのだ。サクラが釣れない、新たなルアー購入、また釣れない、ルアー購入と負のスパイラルが永遠と続き、このまま1シーズン終了ということも珍しくはない。妻からサクラマス買った方が安いでしょうと冗談まじりで言われるが、趣味はお金がかかるものと割り切っている。

話は変わるが、よく釣り人同士の会話で「日本海側のサクラの方がオホーツク海側より大きいですよ」という内容である。理由をたずねてみると日本海側の河川の方が大きいせいでしょうか、水温の違いでしょうか今ひとつすっきりしないためweb検索をしてみたところ文献が見つかった。まずサクラマスの降海型幼魚（スマルト）による標識放流試験（文献1）の結果をみると、3月～5月の再捕時の大型サクラの回帰河川は道南から日本海側の河川であり、小型サクラの回帰河川はオホーツク海側の河川と2グループに大別され、日本海側の河川に大きいサクラが遡上することが確認できた。次にサクラマスのハプロタイプを調べた研究（文献2）によると道南から日本海側河川に遡上する群とオホーツク海側河川に遡上する群とでは、ハプロタイプの分布に地理的な偏りが存在し、サクラマスの大きさの差は遺伝的な要因であることが述べられていた。つまりオホーツク海側河川の遡上群は日本海側河川の遡上群より大きくなれない固有種が多いということらしい。大きなサクラを咲かせたいなら道南から日本海側を優先した方が良いのはわかったけど、小さくてもかまわない、これが私の本音です。

参考文献

- (1) 眞山 紘 小野郁夫 平澤勝秋 2005年3月 北海道の河川に放流された標識サクラマスの海洋における回遊生態 さけ・ます資源管理センターニュース No.14
- (2) 北西 滋 2021年3月 サクラマスにおける個体群の遺伝的構造と個体群間の遺伝的交流 SALMON情報 No.15